

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

平成30年01月31日

計画の名称	泉佐野市下水道整備計画（その2）（防災・安全）											
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）										重点配分対象の該当	
交付対象	泉佐野市											
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・下水道整備を計画的に行い、市民にとって災害に強い安全で安心して暮らせるまちづくりを目指す。</li> <li>・下水道の機能確保と、道路陥没や地震時等の二次災害を未然に防止するため、下水道施設の計画的な改築、長寿命化を推進する。</li> </ul>											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	534	A	534	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0 %

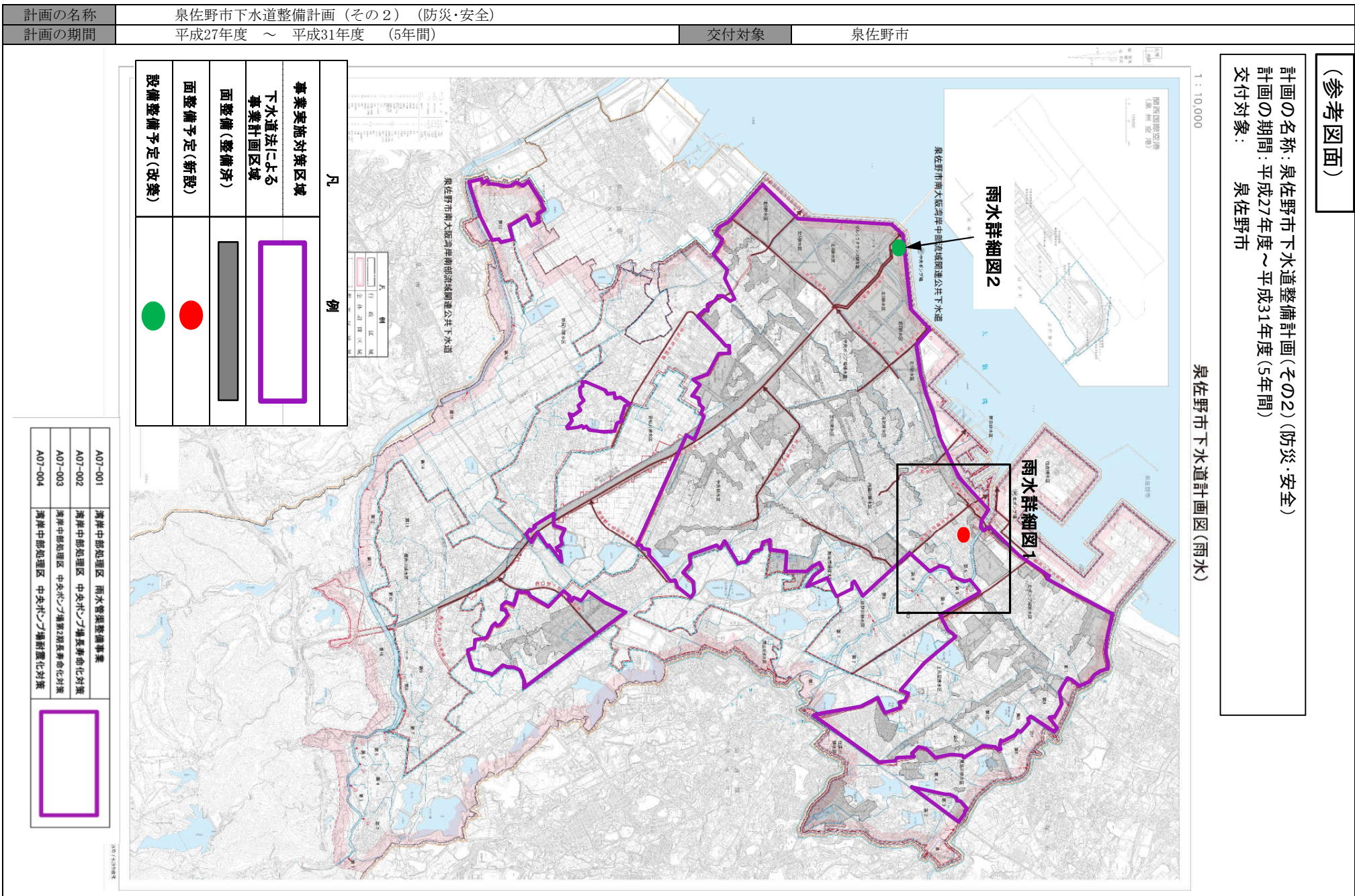
番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)
1	・下水道による都市浸水対策の達成率を15.3%（平成26年度末）から15.4%に増加させる。 都市浸水対策達成率（%） 都市浸水対策達成率 = (整備済み面積（ha） / 整備対象全体面積（ha）) × 100 整備計画対象全体面積：2,785ha（下水道全体計画面積）	15%	15%	15%
2	・中央ポンプ場の長寿命化対策により、既設ポンプ設備6台の改築実施率を0%から16.7%に増加させる。 泉佐野市中央ポンプ場（ポンプ設備台数：6台）の老朽化している設備の改築実施率（%） 泉佐野市中央ポンプ場（ポンプ設備台数：6台）の老朽化している設備の改築実施率（%） = (改築済みポンプ設備数（施設） / 改築が必要なポンプ設備数（施設）) × 100	0%	17%	17%
3	・下水道施設に関するストックマネジメント計画策定率を、0%（H27）から100%（H31）に向上させる。 スtockマネジメント計画策定率（%） スtockマネジメント計画策定率 = 策定済みストックマネジメント計画数（計画） / 策定すべきストックマネジメント計画数（計画） × 100	0%	0%	100%

備考等				個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
定量的指標1（都市浸水対策達成率）	当初現況値（H27当初）15.3%	中間目標値（H29末）15.4%	最終目標値（H31末）15.4%	定量的指標2（泉佐野市中央ポンプ場（ポンプ設備台数：6台）の老朽化している設備の改築実施率）	当初現況値（H27当初）0%	中間目標値（H29末）16.7%	最終目標値（H31末）16.7%				

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市区町村名/港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況	
												H27	H28	H29	H30	H31				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	泉佐野市	直接	泉佐野市	管渠(雨水)	新設	湾岸中部処理区 雨水管渠整備事業	雨水管 =700~500mm、L=116m、A=0.29ha	泉佐野市						20	-	-	
	A07-002	下水道	一般	泉佐野市	直接	泉佐野市	ポンプ場	改築	湾岸中部処理区 中央ポンプ場長寿命化対策	雨水ポンプ設備 N=1台	泉佐野市						440	-	策定済	
	下水道長寿命化計画																			
	A07-003	下水道	一般	泉佐野市	直接	泉佐野市	ポンプ場	改築	湾岸中部処理区 中央ポンプ場第2期長寿命化対策	ストックマネジメント計画策定	泉佐野市						62	-	-	
種別1は外に管渠(汚水)、管渠(雨水)を含む																				
A07-004	下水道	一般	泉佐野市	直接	泉佐野市	ポンプ場	-	湾岸中部処理区 中央ポンプ場耐震化対策	雨水ポンプ場(土木・建築・設備)の耐震化	泉佐野市							12	-	-	
											小計						534			
											合計							534		

(参考図面)



(参考図面)

計画の名称：泉佐野市下水道整備計画（その2）（防災・安全）  
 計画の期間：平成27年度～平成31年度（5年間）  
 交付対象： 泉佐野市

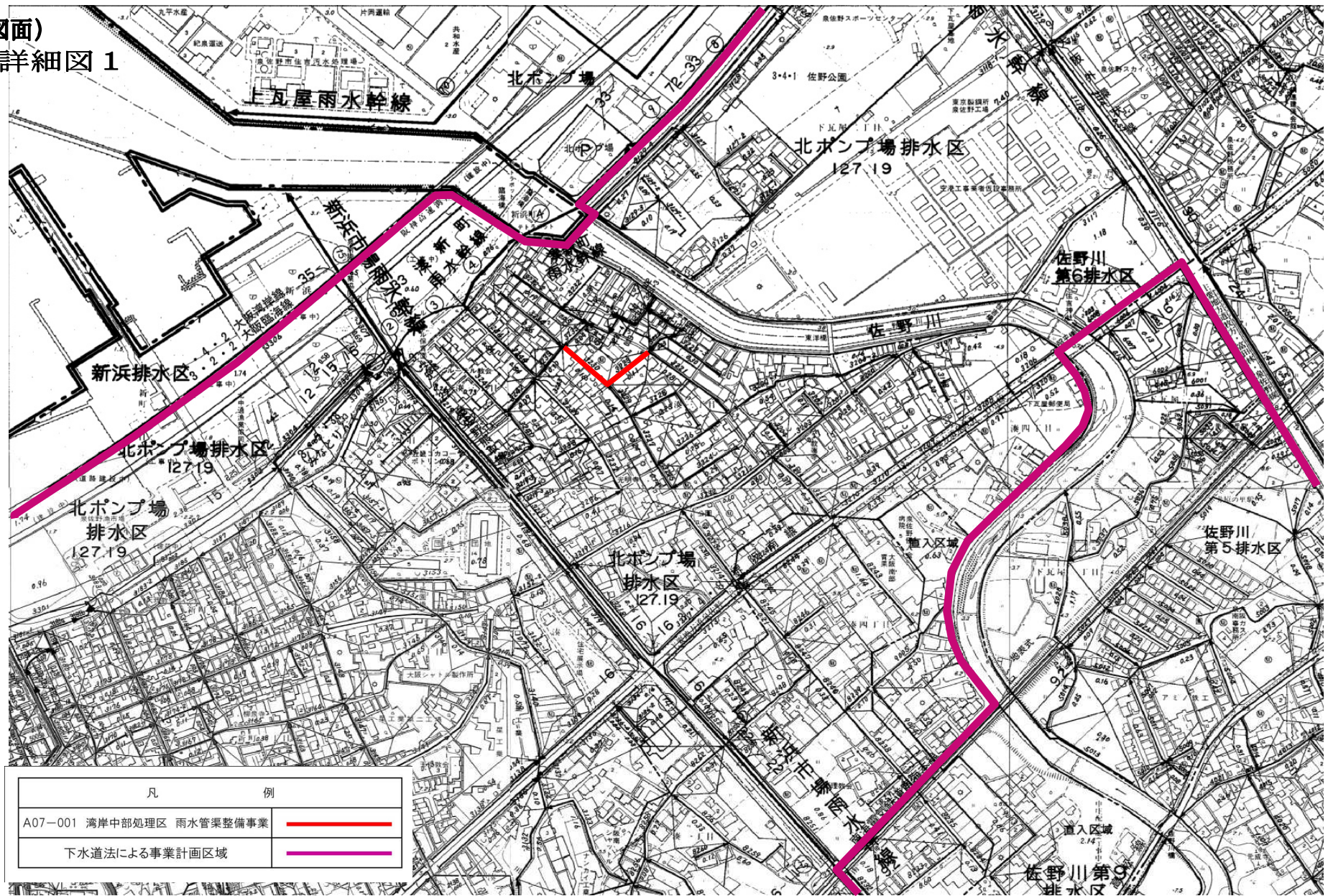
1：10,000

泉佐野市下水道計画図(雨水)

(参考図面)

計画の名称	泉佐野市下水道整備計画（その2）（防災・安全）	交付対象	泉佐野市
計画の期間	平成27年度 ～ 平成31年度（5年間）		

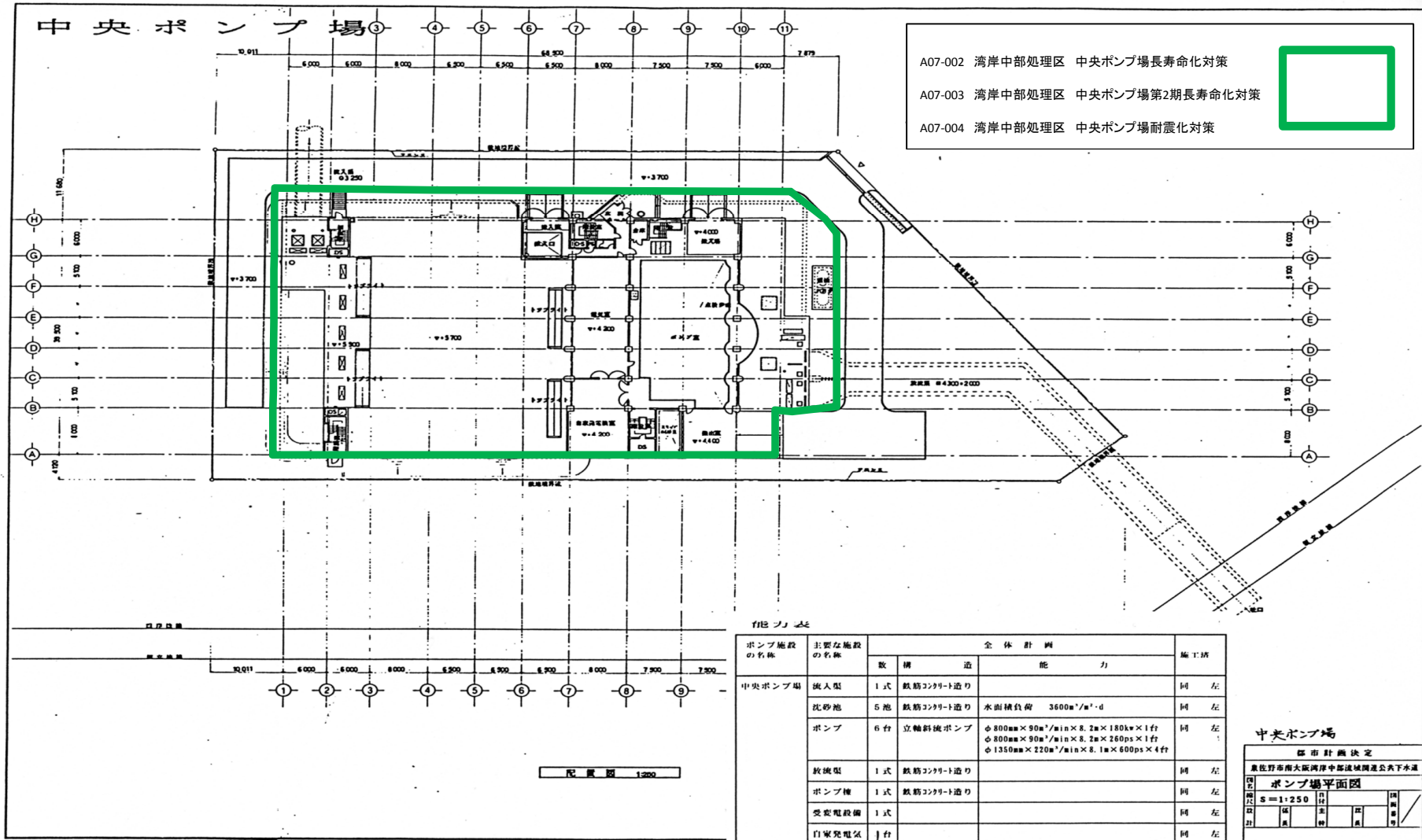
(参考図面)  
雨水詳細図 1



(参考図面)

計画の名称	泉佐野市下水道整備計画 (その2) (防災・安全)	交付対象	泉佐野市
計画の期間	平成27年度 ~ 平成31年度 (5年間)		

(参考図面) 雨水詳細図2



# 社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称: 泉佐野市下水道整備計画(その2) (防災・安全) 事業主体名: 泉佐野市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①基本方針との適合等	
1) 計画の目標が『泉佐野市都市計画マスタープラン』など、基本方針と適合している。	○
2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
②地域の課題への対応	
1) 地域の課題を踏まえて計画の目標が設定されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
④円滑な事業執行の環境	
1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
2) 継続的な社会資本整備が必要とされている。	○
3) 計画(事業)の必要性について市民の理解を得られている。	○